

しながわ

# 平和のための戦争資料展

心新たに  
戦争の真実を見つめ  
核兵器廃絶と平和を願う

93年くり返すまい 戦争への道  
第10回 平和憲法が危ない

8月7日(土)  
～10日(火)



## 憲法とPKO

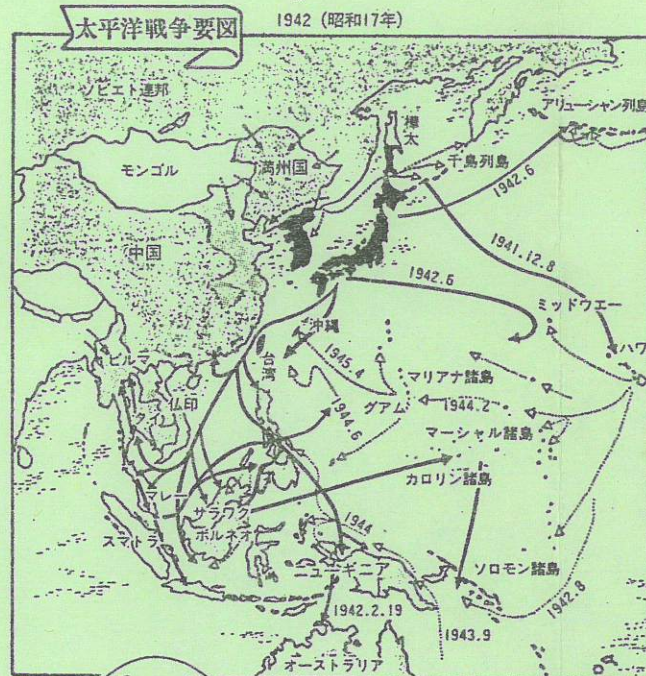
「安全なところへ行く」と派遣された自衛隊。PKO法案が通ってはじめて日本人死者が出ました。日本国憲法は戦争の放棄、戦力の不保持を決めましたが、警察予備隊、保安隊、自衛隊と名を変え、遂に海外へ行くことになりました。改めて、今、憲法前文を考えてみます。

## 日本の侵略と戦後補償

36年間にわたる朝鮮の植民地化、中国東南アジアでの侵略戦争で2000万余の人々を殺しました。強制連行、虐殺、細菌戦、人体実験、従軍慰安婦……その加害責任と戦後補償は戦後48年たった今もなされていません。今、これら被害を受けたアジアの人々が自分達の人生を狂わせ、人間らしく生きる権利を奪った日本政府を相手取って、苦しみの中から過去の償いを求めて立ち上がっています。この現実をしっかりと見据えて、私達はどうすべきなのかをしっかりと考えたいと思います。

## 日吉台旧海軍極秘地下壕

東横線日吉駅前にある慶応大学の敷地を中心にした地下に、太平洋戦争末期に作られた海軍の司令部が眠っている。太平洋戦争末期の約1年間、ここからレイテ沖海戦、戦艦大和の出撃など重要な司令が出されていた。また、大本営軍令部の情報部も来ており、世界中の軍事情報が集められていた。この地下壕の果たした役割と現在の様子を展示します。



日中戦争以降の中国人死者は  
一千万〜二千万。東南アジア  
では三百万以上が犠牲に!!

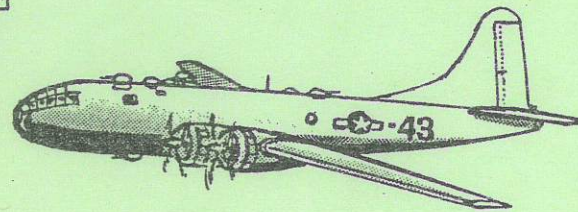


## 品川、そして戸越にも戦争があった

昨年の夏、戸越銀座近くで、不発弾の処理が行なわれました。その不発弾はいつ投下されたのでしょうか。その背景を探るため、空襲の様子と武蔵小山商店街にスポットを当てて、戦時下の品川（この当時は、品川と荏原区にわかれていた）を見てみました。

## 学童疎開

空襲が激しくなり、被害が相当出てきたため、都会の子ども達は親から離れ、学童集団疎開のなかで様々な体験をしました。当時、学童疎開に行った人達の話から疎開の持つ意味を考えたいと思います。このような体験をすることが二度とないように願って。



## 君が代、日の丸

君が代、日の丸が教育の現場、特に祝日の儀式や学校行事の際、国旗（日の丸）を掲揚し、国歌（君が代）を斉唱させるよう指導が強まっています。このことが、どんな意味を持っているか考えてみましょう。

## 品川高校生ゼミナール

高校生や、大学生を対象に、平和についての意識調査を行ないました。そのまとめを展示します。また、会場でピースメッセージを集めます。みなさん、ぜひ一言書いてください。

しながわ平和のための戦争資料展実行委員会は年間を通して活動しています。あなたの力をお貸しください。

主催・しながわ

(3776)1351 (小河原)

「平和のための戦争資料展」実行委員会